

LGBTQ+／SOGIEの取組について

本市では、SOGIE（性的指向、性自認、性表現の総称で、性の多様性を表す。）に関する理解を広げ、LGBTQ+（性的マイノリティ）を含むすべての市民が、自分自身を大切に、自分らしく生き、そして互いを認め合える「ありのままがあたりまえのまち」を目指しています。

1 パートナーシップ・ファミリーシップ制度

SOGIEに関わらず、互いを人生のパートナーや家族、大切な人として尊重し、継続的に協力し合う関係であると届出されたことを公に証明する「明石市パートナーシップ・ファミリーシップ制度」を令和3年1月8日にスタートしました。

① 子どもを含めた家族の関係

本市の制度では、届出者2者の関係に加え、一緒に暮らす子どもがいる場合で希望される方には、証明書に子どもの名前も記載し、子どもを含めた関係を証明します。

<p>【特記事項】</p> <p>戸籍上の氏名: 明石 はなこ</p> <p><u>子どもの氏名: 明石 たいこ (令和2年2月2日生)</u></p> <p>【緊急連絡先】(自由記載)</p>	 <p>明石市</p>
---	---



② 学校での利用が想定される場面の例

◆ 子どものお迎え

学校で子どもが体調を崩した時、親が仕事や急用、入院の際にパートナーがお迎えに

◆ 学校行事等への参加

学校行事や用事等を親と一緒に又は親に代わってパートナーが参加・対応

2 専門相談窓口「明石にじいろ相談」（参考資料2-1）

令和2年7月に開設した相談窓口では、LGBTQ+当事者やご家族、学校の先生、事業者等からの相談に本市の専門職員が対応し、情報提供や支援を行っています。

学校からの相談があった場合、要望に応じて教職員研修(ケース会議)を行うこともあります。

子どもからの電話相談については、曜日に制限なく受け付けています。

①相談実績

期間	電話	面接	メール	計
2020年7月～ 2021年9月	131件	22件	25件	178件

相談者

本人 109件
本人以外 69件
(家族、学校、事業者等)

②主な相談内容(こども・学校関係)

- ・家族に自分の性自認を受入れて欲しい。(本人)
- ・子どもが性別違和を感じており、中学進学時に制服となることが不安(家族)
- ・児童から、クラスメイトにカミングアウトをしたいと相談を受けた。(学校)

3 教職員研修・児童・生徒への出前講座

① 教職員研修

本市の専門職員が、学校単位での教職員研修や、教職員が出席する研修会での講義等を実施しています。

【令和2年度】

- ・中学校1校 高校1校（明石商業）
- ・県播磨東教育事務所主催の「人権教育研修会」において、本市の専門職員が講師を務め、市内の全小・中・特別支援学校の人権教育担当教員に向けて講義
- ・あかし教育研修センターによる「教職員初任者研修」「小・中学校教職員人権研修会」において、本市の専門職員が講師を務め、研修を実施

【令和3年度】（予定を含む）

- ・小学校1（和坂小） 中学校2（大久保北中、朝霧中）
- ・あかし教育研修センターによる「新任教職員研修」「3年次研修」「小学校教職員研修」「教職員次世代リーダー研修」において、本市の専門職員が講師を務め、研修を実施

② 児童・生徒向け出前講座

外部講師を派遣し、SOGIEを理解することや尊重し合うことのきっかけとなるよう、出前講座を実施しています。

【令和2年度】

- ・小学校 5校 高校 1校（明石商業）

【令和3年度】（予定を含む）

- ・小学校 3校 中学校 5校 高校 1校（明石商業）

4 学校と連携した啓発の取組

① 小中学生・保護者への相談窓口の周知（参考資料2-2）

今年4月の入学式・始業式に合わせ、市立の全小・中学生及び保護者に対し、SOGIEや相談窓口について知っていただくきっかけとなるよう、案内文書を配付しました。

② 関連図書への配付（小・中・特別支援学校、明石商業高校）

職員室への配置を想定し、LGBTQ+当事者の子ども達の学校や日常での悩みの声を知り、大人や先生が「できること」を考えることができるよう、参考図書を配付しました。

また、図書室や保健室への配置を想定して、性のあり方に悩む子には自分らしく生きること、周りの子達には「ありのままを受け入れること」のヒントとなることの思いを込めた図書を配付しました。

③ 子ども向けホームページの作成、案内カードの配付（参考資料2-3）

SOGIEについて人知れずに一人で悩む児童・生徒が正しい情報にアクセスできるよう、子ども向けホームページを作成するとともに、QRコードでリンク付けた相談カードを市立の全小・中学生に配付し、保護者へは案内文書を配付しました。

5 今後の取組

こども達が、自分や周りのともだち、一人ひとりのSOGIEを「大切な個性」として尊重し合い、一日の大半を過ごす学校生活が安心して送れるよう、今後も学校と連携しながら取組を進めていきたいと考えています。